

## 白石市 白石市立越河小学校(生活科・総合的な学習の時間)「スマイルころ柿プロジェクト」

○市町名 白石市

○学校名 白石市立越河小学校

○期 日 令和6年11月21日(木)

○内 容

生活科・総合的な学習の時間(全学年)

「スマイルころ柿プロジェクト」

- ・地域の伝統産業であるころ柿づくりを通して、保護者やボランティア団体「つながる越河の会」や地域・保護者の方々と関わり、社会性や協調性、シビックプライドを育む。

○講 師

つながる越河の会

代表 佐久間 吉光 氏 他8名

○児童の声

・きのう、体いくかんで、かきのかわむきをしました。体いくかんに、「つながる越河の会」の人たちがきてくれました。はじめに、かきのかわむきを教えてもらって、だんだん慣れてきました。つぎに、ゆなちゃんとピーラーをこうかんしてかわむきをしたら、ゆなちゃんのピーラーのほうがやりやすかったです。それから、ゆなちゃんとかわむきでどちらがはやいかしょうぶしました。そうしたら、まけてざんねんでした。さいごのかきをむいていたら、「つながる越河の会」の人から、「上手だね。」と言われました。うれしかったです。かわむきをしてとても楽しかったです。また来年もやってみたいです。

(2年 大槻 真菜歩さん)



・スマイルころ柿プロジェクトで、ころ柿作りをしました。ころ柿のかわむきをする時、たてから下にきれいに切るようにと、ボランティアの人たちが教えてくれました。5・6年生は、皮をむく人と、柿をひもに結びつける人とで分かれて作業をしました。柿をひもに付ける作業は、初めてやりました。ひもの付け方などが学べました。みんなで協力してころ柿作りができ、楽しく作業をすることができました。最後に、5・6年生のみんなで残りの作業をしました。みんなで最後まで頑張れてよかったです。来年も全校みんなで楽しくころ柿作りをしたいです。

(5年 服部 ななみさん)



・越河小学校では、「越河学」という総合的な学習があります。その中にスマイルころ柿プロジェクトという、昔から続く干し柿作り体験学習があります。今年で3年目になります。今年は柿取りから体験しました。「つながる越河の会」のみなさんから竹のぼうを使って柿を取る方法を教えてもらいました。コンテナ2個分の柿を取り、全校児童と地域の方々と皮むきし、ころ柿を作りました。柿をていねいにむいたり、ひもにつるしたりするのが楽しかったです。スマイルころ柿プロジェクトを通して、地域の方々と関わりことができ、昔から続くころ柿作りや生活の知恵を学ぶことができました。

(5年 齋藤 奏佑さん)

・ ぼくがスマイルころ柿プロジェクトをして学んだことは2つあります。

1つ目は、柿取りの事です。柿取りは今年初めての体験で、ぼくはどうするのか不安でした。でも、地域の方がやさしく教えてくれて、柿を取るための道具についてたくさん知ることができました。

2つ目は、ころ柿作りの事です。ころ柿を作るため皮をむきました。むきづらい所は、地域の方がむいてくれて、とても助かりました。後はひもに柿をつけて、柿をつけたひもをつるします。これでころ柿作りの準備が終わりです。ころ柿ができたら、袋に入れて地域の人に渡す準備があります。頑張ります。



(6年 曳地 爽竜さん)

#### ○講師から

越河小学校の授業で行っているスマイルころ柿プロジェクトの中の皮むきを、全校児童28名が、保護者、地域の方々の協力のもと実施しました。1・2年生、3・4年生、5・6年生の3グループに分かれて、柿むき作業を行い、保護者や地域の方々は、児童たちが作業しやすいように、柿のへた取り、皮むきの補助等を行いました。5・6年生は、柿むき作業の途中で紐付け作業にまわり、そこでも地域の方にお手伝いしてもらいながら作業し、643個の柿を紐に付け終了しました。その後、毎回ご協力をいただいている大槻さんに燻蒸してもらい、午後からは地域の方々に体育館脇の外通路に吊るし、ネットで覆う作業をしました。作業全てが夕方までかかりました。地域の方々も児童たちに協力できることを大変喜んでいました。

(「つながる越河の会」 遠藤 桂子 氏)

#### ○教職員の声

「スマイルころ柿プロジェクト」では、高学年が地域の方の家で採ってきた柿を使って、全校でころ柿づくりを行いました。中・高学年の子供たちは、ピーラーを使って慣れた手つきで柿むきをしていました。低学年も、地域の方にコツを教えていただきながら夢中でむいているうちにだんだん上手になり、「楽しかった」「もっとやりたかった」と感想を言っていました。地域の方がむいた柿を吊るしてくださって、ころ柿になるのが楽しみです。「つながる越河の会」や保護者の方々が25名も手伝いに来てくださり、地域の方が温かく子供たちを見守り、喜んで関わってくださっていることを強く感じました。学校の様々な教育活動に協力してくださっていることに深く感謝し、今後も地域の方々とともに子供たちを育てていきたいと思っています。

(1・2年担任 佐藤 恵子 先生)

今年度3年目を迎えたスマイルころ柿プロジェクトは、地域の方との触れ合いの場、地域の良さを学ぶ場として機能している、本校の大切な取組です。5・6年生は、新たに柿取りから参加し、昨年度よりも、一層学びを深めながらころ柿作りができました。「越河の宝物を探そう」から始まったスマイルプロジェクトは、ころ柿に加え、フラワー、ふぁーむプロジェクトがあります。全てのプロジェクトに共通するのは、地域との関わりが濃く・深いところ、地域の方々・児童の全員が笑顔になることです。地域の方に手厚く支援していただける素晴らしい環境に感謝しながら、児童と地域を繋ぐ心温まる取組を、これからも続けていきたいです。

(養護教諭 河村 明穂 先生)

#### ○教育事務所から

地域の皆様の温かさや地域愛、子供たちへの愛情の深さが子供たちの心に届き、ころ柿の味わいや価値を一層豊かにしてくれと感じました。